令和６年７月発行

やまがた 元氣 **農の風** NO.38

山形県尾花沢市

# 株式会社 沼澤農園　沼澤（ぬまざわ）　克己（かつき）さん

夏すいか生産量日本一を誇る尾花沢市
地域の中心的担い手として活躍！

## 経営のきっかけ・こだわり・思いをお聞かせください。

農業を営む父の姿を追い、農業学校卒業と同時に就農。現在は、すいか3.3ヘクタール、水稲14ヘクタール、たらの芽1.2ヘクタール、飼料作物1ヘクタールに規模を拡大し、法人化経営を行っています。

尾花沢市特産品の「すいか」については、昼と夜の寒暖差を生かした高品質な生産に取り組んでおり、その品質に自信と「すいか」への熱い思い入れをもっています。

いま、当地域においても高齢化･労働力不足等により「すいか」の栽培面積・生産者数が減少傾向にありますが、「スマート農業技術によるすいか生産イノベーションプロジェクト」に参加する等、作業時間の削減、規模拡大の可能性、単収の向上にむけ取り組んでいます。

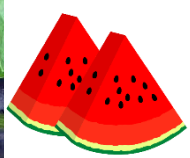
株式会社 沼澤農園
沼澤　克己さん

## 農業の魅力についてお聞かせください。

農産物の日々の成長、手をかけたらかけた分の生育が見られること。そして収穫の喜びを感じられることが魅力ですね。

また、消費者から「美味しい」の言葉を掛けていただけると最高です！

農業が本当に好きで、やりがいを感じています。



## 今後の経営・目標・将来展望をお聞かせください。

「すいか」の生産では、病害発生予察システム、出荷予測システム等を活用しています。将来的には、誰でも効率的に高品質のすいか生産を実現できる技術を普及させていきたいと思います。

農業を取り巻く課題は多いですが、こういった先進的な取り組みを通し、地域の担い手と切磋琢磨していきたいです。

広大な すいか の圃場(上)
小型気象観測装置も活躍中(左)

東北農政局 山形県拠点 地方参事官室
TEL:023-622-7231